

きつぷきの商売

村林
上原

康	玉
成	校

繪作

きつつきが、お店を開きました。
それはもう、きつつきにびったりのお店です。
きつつきは、森中の木の中から、えりすぐりの
木を見つけてきて、かんばんをこしらえました。
かんばんにきさんたお店の名前は、こうです。
おとや
それだけでは、なんだか分かりにくいので、き
つつきは、その後に、こう書きました。
できたての音、すてきない音、お聞かせしま
す。四分音符一こにっつき、どれでも100リル。
どれでも100リル。どんな音があるのか